

もっと知りたい、健康のこと。

静岡赤十字病院広報誌

2019年・新春号

vol.350

|季|刊|発|行|

# 日赤News

## しずおかクロス NAVI

一番の幸せは心とからだの健康!  
あなたの健康を守る  
「人間ドック」

## ほっとニュース

静岡市で平成31年1月1日より  
産後2週間における  
産婦健康診査が始まります

## 【特集】

変形性股関節症に対する

# 身体に優しい 外科治療

静岡大学共同プロジェクト  
小児科外来「壁画ペイント」が完成!

## information

「糖尿病教室」のお知らせ

「腎臓病教室」のお知らせ

「赤十字講習会」のお知らせ

写真は当院で働くスタッフが毎号出ます。



注目の  
トピックス

今号のテーマ: 股関節疾患

# 変形性股関節症に対する 身体に優しい外科治療

2018年7月、当院に新部門「股関節・人工関節センター」が開設。  
その中心として治療にあっているのが整形外科の西脇徹医師です。  
人工股関節手術の第一人者として最先端医療に携わってきた経験から  
当院が目指す“低侵襲<sup>\*1</sup>”な外科治療についてお話いただきました。

教えて  
ドクター  
Q & A

整形外科部長  
股関節・人工関節センターセンター長  
西脇 徹 医師

慶應義塾大学医学部卒。同大学関連  
病院で股関節疾患中心に診療にあ  
たったのち、オーストラリア、カナダ、フ  
ランスなどで様々な股関節手術を学  
ぶ。慶應義塾大学整形外科学教室の  
専任講師を経て2018年7月より現職。

## Q 人工股関節置換術とはどんな手術?

A 股関節の損傷部を取り除き、人工的に作られた股関節に置き換える手術のこと。骨盤側の臼蓋にカップ、大腿骨にステムと呼ばれるインプラントを設置します。カップには軟骨の役割をするライナーを設置し、ステムの先端にはボールを接続、このライナーの中でボールが動くことで股関節の動きを再現します。技術や素材開発により人工関節の品質は向上しており、以前と比べ、術後の回復が格段に早くなりました。

## Q 「股関節・人工関節センター」では どんな治療を受けられるの?

A 当センターで診る主な疾患には、今回紹介した変形性股関節症、股関節臼蓋形成不全の他、特発性大腿骨頭壊死症、リウマチ性股関節症などの成人股関節疾患、また股関節脱臼やペルテス病、大腿骨頭すべり症といった小児股関節疾患などが挙げられます。すべての患者さんに人工関節を採用するわけではなく、骨切り手術や股関節鏡手術など複数の手技の中から、患者さんの年齢や関節の形状・状態、仕事や生き方などライフスタイルに応じた最適な治療を提案しています。

現在は水・金曜に開設（西脇医師は金曜担当）、受診を希望する方はかかりつけの診療所に相談の上、当院の地域医療連携課にてご予約ください。



## 腰や背中など近接部位と相互に影響する股関節障害

変形性股関節症とはごく簡単に言えば、股関節を構成する大腿骨と骨盤の間の軟骨がすり減って痛みが出る疾患のこと。しかしこの障害は、ただ股関節が痛むだけの問題ではありません。

一例を挙げましょう。変形性股関節症はもとと臼蓋(きゅうがい)形成不全がある人に起こりやすい疾患です。臼蓋とは骨盤内側の大腿骨がはまる屋根の部分で、体重を支える役割があります。臼蓋形成不全ではこの部分が小さく、臼蓋の軟骨に多くの負荷がかかって傷み、変形が進んでしまうのです。若い時は比較的大きくなっている臼蓋の後ろ部分に体重が載るよう骨盤を無意識に前傾させることが多いのですが、これにより腰は正常よりも反り返り(図

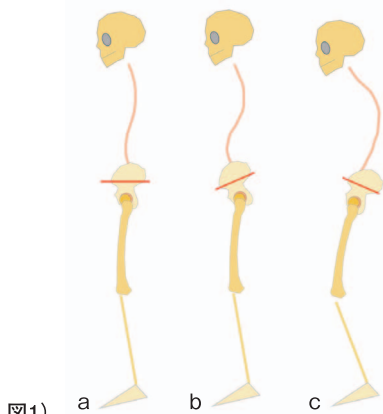


図1) a:理想的な姿勢。  
b:骨盤が前に倒れ腰の部分が反ってしまっている。  
c:背骨が丸くなり骨盤が後ろに倒れてしまっている。

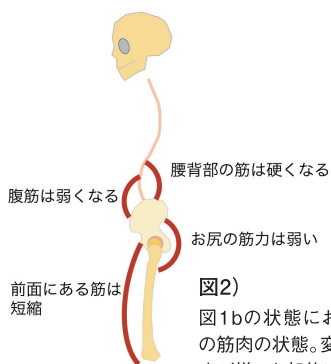


図2) 図1bの状態における各部位の筋肉の状態。変形性股関節症が様々な部位に影響する。

1b)徐々に背骨の変形が進みます。やがて加齢により腰を反らした姿勢が難しくなると、骨盤は逆に後ろに倒れ(図1c)臼蓋の体重を支える部分が少なくなり、股関節の変形が進むという悪循環に。このように股関節障害は他の部位とも相互に影響を及ぼし合うのです。

## 保存療法からAMISまで最も適した治療を提案

私の専門は股関節ですが、患者さんの身体全体の状態を診て、股関節障害によりどの部分にどんな負担がかかっているのかを判断、病態に合った治療が大切と考えます。

身体に最も優しい治療は保存治療です。例えば図1bの状態では、腹筋やお尻の筋力は弱くなり、股関節前面の筋は短縮、腰背部の筋は硬化するなど様々な部位に影響が出るのですが(図2)、こうし

た場合はそれぞれの筋の状態に合わせた運動療法が効果的です。

しかしながら、保存治療には限界があります。変形が進行し保存治療のみでは改善が難しい場合や、今後変形が進行する可能性が高い場合は、手術による治療が有効。

当センターでは様々な手術の中から最適なものを提案します。私が見たいのは「AMIS(※2)」と呼ばれる人工股関節置換術の最小侵襲手術です。

AMISが日本に紹介されたのは2000年代初頭。以来約20年間の時を経て、AMISは飛躍的に進歩をとげています。現在では股関節周囲の筋肉はもちろん、靭帯や組織間に存在する微小な組織へのダメージも極力少なくなっています。



## 表紙を飾った静岡赤十字病院スタッフ

臨床工学技士(左から)  
木村美佐さん 井上義之さん



院内のあらゆる医療機器の操作や保守管理、点検、修理などを行う臨床工学技士。日々高度化する医療機器のスペシャリストとして先進医療を支える、いわば当院のメカニック部門です。表紙に登場の井上さんは当院勤務6年目、木村さんは1年目。「普段表に出る機会を決して多くない仕事ですが、自分たちが扱う医療機器の先に患者さんの存在があることを常に意識しています」

## INFORMATION

### 静岡大学共同プロジェクト 小児科外来 「壁画ペイント」 が完成!



小児科外来トイレに愛らしい動物のペイントが登場。これは外来待合の壁画プロジェクトに続き、静岡大学教育学部の皆さんの協力により完成したものです。子どもたちも笑顔で過ごせます。

待ち時間に親子で遊べる  
シルエットクイズも



※1 組織に与えるダメージ。  
※2 Minimally Invasive Surgery:略。





## 静岡市で平成31年1月1日より 産後2週間における 産婦健康診査が始まります

産後まもないお母さんにとって、赤ちゃんとの生活は楽しみである一方、環境の変化や子育てなどに様々な不安を抱いているもの。そのため、心身ともに体調を崩しやすい時期でもあります。産婦健康診査とは、そんなお母さんたちの身体とこころの健康状態を確認するもので、既に一部の自治体では平成30年より実施されています。

静岡市では平成31年1月1日以降出産の方を対象に、産後2週間と産後1か月の健診における費用を助成する制度が始まりました。当院ではこれまでマミールームにて助産師による退院後の授乳指導を行ってきましたが、今後は授乳指導に加えて産後2週間の産婦健康診査も助産師が実施します。退院後の健康状態に早期から関わることで、切れ目のない母子支援を目指しています。



長坂助産師

産婦健康診査受診票が手元にあるか  
ご確認ください

退院後も一緒にサポートさせていただくことで、お母さん方の支えになれたらと思っています。お一人で悩まず、どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。



ちょっとしたことも  
気軽に質問できて  
気持ち落ち着きます



終始、和やかな雰囲気で行われます

健診  
内容

問診、血圧・体重測定、検尿、子宮収縮・悪露の状態、乳房の状態、こころの健康チェック

## INFORMATION インフォメーション

### 「糖尿病教室」のお知らせ 15:00~

**糖尿病について** (糖尿科専門医・村上医師) … 1/31 (木) 3/1 (金)  
※やむを得ない都合等により中止となる場合がありますのでご了承ください  
(電話でお問い合わせください)

**検査・運動について** (臨床検査技師・理学療法士)  
… 1/11 (金) 2/8 (金) 3/8 (金)

**食事・薬について** (管理栄養士・薬剤師)  
… 1/18 (金) 2/15 (金) 3/15 (金)

**網膜症・日常生活について** (視能訓練士・看護師)  
… 1/25 (金) 2/22 (金) 3/22 (金)

**糖尿病教室食事会** 11:30~ … 1/16 (水) 2/20 (水) 3/20 (水)

申し込み・お問い合わせは、2号館栄養課まで  
TEL.054-254-4311 (代) / 内線3103 当院に受診されている方が対象となります。

### 「腎臓病教室」のお知らせ 15:00~

**腎臓病について** … 1/22 (火)

場所:2号館4階 第1会議室 これから病気が気になる方もご家族の健康に不安をお持ちの方もどなたでも無料で受講できます。直接会場へお越しください。

### 「赤十字講習会」のお知らせ

**災害時高齢者生活支援講習** … 2/5 (火) 13:30~15:30  
被災した高齢者の避難所生活を支援するための知識や技術を学びます  
日本赤十字社静岡県支部ホームページからお申し込みください。

暮らしに役立つ情報をおとどけ

## しずおかクロス NAVI

◆一番の幸せは心とからだの健康!

### あなたの健康を守る 「人間ドック」

自分のために、家族のために

年に一度は人間ドックを受けていますか。人間ドック(健診)は病気の「予防」を第一に考え、様々な疾患の早期発見、早期治療につなげていくことを目的としています。

このたび当院の健診センターでは、要望が特に多い経鼻内視鏡検査の機器を1台増設、平成31年1月から3台体制に。また2~4月は通常より低料金で受けられるコースを期間限定で用意しています(詳細はホームページをご参照ください)。

予約は電話、あるいは2号館2階健診センターで直接承ります。パンフレットは総合案内、健診センターなどに置いてありますので、ぜひお手にとって自由にご覧ください。

ご予約・お問い合わせは  
静岡赤十字病院健診センター  
TEL.054-253-8732 受付時間 10:00~16:00

